



横須賀エリアニュース

まんまる

Yokosuka Kamakura Zushi Hayama Miura

2017年2月20日
発行：横須賀エリア経営会議
問い合わせ：地域活動支援課
TEL：045-470-6863

Vol. 103

圧搾一番しぼり菜種油

平田産業有限会社の副社長からお話を聞きました



防災食学習会

防災減災企画 「防災食をつくってみよう」



12月13日(火)毎月エリアメンバーが集まって会議を行う場に、『圧搾一番しぼり菜種油』を作っている平田産業有限会社の平田副社長が、福岡から来てお話をしてくださいました。

2002年から父上である社長のお手伝いを始めたそうで、こだわりのひとつである「遺伝子組換えをしていない(NON GMO)菜種」を確保する海外への旅の話、当時のカンガルー島と現在の発展ぶりなど、楽しい話をたくさんしてくださいました。



キャノーラは全てに優れている原料で、最近、えごま(荳胡麻)油などで話題になっている「オメガスリー」も10%入っているとのこと。わざわざえごま油を買わなくてもいいのかも!!と思いました。一般的な油の製法では半日でできあがるところを、薬剤を使わず2週間かけて仕上げているなんて愛情を感じます。(S,H)

11月7日(月)ウィリング上大岡で開催された防災食学習会に参加してきました。講師の石田昌美さん(神奈川県生協連合会の防災士)が、大規模な地震の可能性、緊急地震速報、避難勧告などについて解説してくださいました。大規模災害時には行政の援助はすぐには受けられないと考え、まずは自分の命を守る、それからなるべく自宅や自家用車ですごし、1日1回は温かい食事をと説明されました。また米、調味料、野菜、缶詰、お菓子など日常使いでストックできる物を多めに用意し、使った分を補充する「ローリングストック法」とその重要性について学びました。それから実際に頭を守る訓練、家にあるもので作る非常食の調理実習をしました。小さなポリ袋に水と無洗米を入れてお湯でゆで、蒸らすとごはんが完成!けんちん汁、サラダも作りました。どれも非常食とは思えないくらい簡単でおいしかったです。(Y.K)



TPP 学習会



11月1日(火)「TPPが私たちの生活に与える影響について」の学習会が新横浜のスペースオルタで開催され、講師の山田正彦氏(元農林水産大臣)よりお話をうかがいました。

山田先生は8000ページ以上もある膨大な英文の資料を読み解き、日本にとって大きな問題を抱えることになるだろうという懸念を抱かれてTPP協定の反対運動をされています。私たちにはあまりピンと来ない話なのですがTPP協定への参加が決まると不安な要素がたくさんあるそうです。

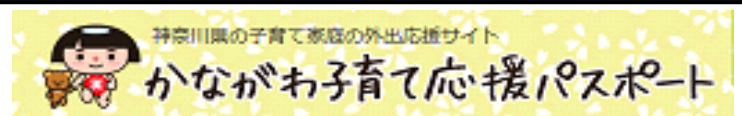
例えば医療では外資製薬会社が薬の価格決定に介入し薬の値段が上がり、医療費も上がるかもしれません。食物では遺伝子組換え食品については表示できなくなり、知らないまま摂取することになるかもしれません。国産表示が禁止されたら学校給食の地産地消も難しくなります。さらにインターネットの自由もなくなるかもしれないのです。それなのにアメリカが反対し、日本の政府が賛成しているということが不思議でした。

私たちの未来を守るためにも不安要素が多いTPP協定を批准させてはいけないと思いました。(CN)



センター長のつぶやき

横須賀センターが、
「かながわ子育て応援パスポート」
協力事業所に登録されました



「かながわ子育て応援パスポート」とは神奈川県では「子どもを産むなら神奈川県」「子どもを育てるなら神奈川県」の実現に向けて地域社会全体で子育て家庭を応援する仕組み・風土づくりと子育ての楽しさを実感できる環境の整備に取組み、その一環として「かながわ子育て応援パスポート」活動を行っています。

具体的には、妊娠中の方や子どものいる家庭からの登録を受け、携帯電話やパソコン等を通じて県が発行した登録証(名称「かながわ子育て応援パスポート」)を、協力事業者・店舗に提示することにより、割引や景品の提供など各事業者が設定する優待サービス等を受けることができるというものです。

横須賀センターで提供するサービスは保育室でおむつ替えや授乳場所の提供及び子供用トイレの提供をしています。



このマークがあるびんは、生協に返してね!

★ 12月リユースビン回収率★

供給量: 8,656本 回収量: 3,356本 回収率 38.8%

編集後記: 今年度の横須賀センターのおすすめ商品は『圧搾一番しぼり菜種油』。揚げ物もおいしいですよ。何度か使った油をきれいにするにはじゃがいもの皮を揚げるといいそうです。(CN)